

## ◆ このお知らせに関する Q&A

**Q 1** 試験が 10 月 18 日と 12 月 27 日に分けて行われるのは、どこの都道府県ですか？

**A 1** 試験会場は、都道府県ごとに設定します。特に大都市部及び一部の都道府県において、当初予定していた試験会場がキャンセルされる等により、試験会場が不足しています。現在も試験会場の確保に努めておりますが、受験の申込みを締め切った時点（7 月末）で受験申込者全員分の試験会場を確保ができない都道府県において、10 月 18 日の試験を受けていただけない方を対象として、12 月 27 日に追加試験を実施します。

**Q 2** 10 月 18 日の試験と 12 月 27 日の試験の受験申込者の振り分けは、どのように行うのですか？

**A 2** 都道府県ごとに、基本的に、試験区分（一般受験者又は登録講習修了者）ごとの先着順になります。ただし、都道府県内で複数の試験会場を設定している場合は、受験申込者の住所と試験会場の所在地を勘案させていただくことがあります。

**Q 3** 12 月 27 日も試験が行われることになった場合、受験日を 10 月 18 日から 12 月 27 日に、あるいは 12 月 27 日から 10 月 18 日に変更することは可能ですか？

**A 3** 指定された試験日を変更することはできません。（12 月試験を行う都道府県においては、受験申込者を 10 月試験と 12 月試験に振り分けた後、それぞれの試験について

受験者の受験番号を設定し、受験票や解答用紙を作成する等の準備をしておりますので、試験日の変更に対応することは事務的に困難です。)

**Q 4** 12月27日の試験となった場合は、都合が付かない。受験手数料を返還してもらえますか？

**A 4** 12月の試験を受けていただくこととした方が、都合が付かない場合は、受験手数料を返還いたします。8月末までに（予定）、改めて通知いたします。

**Q 5** 10月の試験と12月の試験では、試験問題は異なるのですか？ 試験問題が異なるとすれば、合格ラインはどうなるのですか？

**A 5** 試験問題は異なります。10月の試験と12月の試験の合格ラインは、実質的に同レベルとなるように設定します。